

次なる一歩をしっかりと踏み出す

前半は梅雨の長雨、後半は猛暑に悩まされながら、6月末からの3週間にわたる休日に、三観地区総合体育大会が行われました。中学校での部活動の集大成となる最後の大会だけに、会場に集まったすべての中学生による熱い闘いが繰り広げられました。私は競技部会長の仕事の合間に、可能な限り各競技会場の様子を見て回りました。仁尾中生のみならず、多くの中学生が勝利をめざしてひたむきに頑張っている姿、必死でなかまを応援する姿、願い叶わず悔し涙を流している姿など、たくさんの心動かされる場面に出会いました。どの子にとっても、2年半という道のりは決して順風満帆ではなかったと思いますが、夢に向かい、立ちほだかる壁を乗り越えようと歩んできたことが、自分自身を確実に強くしてくれたはずですよ。そして、最後の大会となる今回の経験は、さらに人生をより強く豊かに生きていくための「力」と「教え」を与えてくれたのではないのでしょうか。6月に日本中を楽しませてくれたワールドカップサッカー日本代表の長友選手が、大会中に次のようなコメントを残しています。

「お前、辞めなくてよかったなと。なんでそんなことを考えてたんだ。ふざけんなということをして4年前の自分に(言いたい)。こんな素晴らしい景色がまた見られるなんて。4年前は思ってもみなかった」
「また改めてここをめざしてきて、4年間の苦しいこと多かったですよ、正直。挫折しそうな時もありましたけど、信じて本当にたくさんの人に支えられてここまで来られて、まずは非常に嬉しいです」



途中は楽しいことや嬉しいことよりも、苦しいことや辛いことの方が多いし、最後まで頑張ったからこそ見える景色があります。終わって、ふとこれまでの歩みを振り返ってみた時に自分が一番学んだと思うものを一生大事にしてください。それが、自分自身の今後の人生で大きな支えとなるものです。

県総体への挑戦が続く者、新チームづくりへの挑戦が始まった者、将来の進路に向けて受験が一番大きな目標になった者など、今、子どもたちが置かれている状況は様々です。しかし、部活動でなかまたちと力を合わせて夢に向けた挑戦を続けてきた経験を力として、次なる一歩をしっかりと踏み出してほしいと願っています。全ての場面において主人公は子どもたち一人ひとりです。その夢を追う挑戦の物語を保護者の皆様とともに支え、応援していきたいと思ひます。

県総体は下記の日程で行われます。平日開催の競技が多く、会場への送迎等、色々な面でご理解・ご協力をいただかなければなりません、どうぞよろしくお願いいたします。

競 技 名	日 程 ・ 会 場	
男子ソフトテニス	7 / 22・23	香川県総合運動公園
女子ソフトテニス	7 / 23	香川県総合運動公園
卓球	7 / 22・23	坂出市立体育館
陸上	7 / 21・22	四国化成 MEGLIO スタジアム

さて、明日から45日間の夏休みに入ります。普段よりも家庭に委ねる時間が多くなりますので、以下の点につきまして、共通理解のもと、家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。

- ① 午前中の時間を大事にしてください。1・2年生が部活動に休まず参加したり、3年生が早く起きて受験勉強に取りかかったりすることは、朝、定時に起きて、朝食をきちんと食べるという生活リズムを整える意味でも有効な行動です。
- ② 学習時間を確保し、夏休みの課題や受験勉強に確実に取り組ませてください。宿題への取組は本校にとって大きな課題です。ぜひ保護者の皆さんも定期的な点検をお願いします。
- ③ 部活動休養日には家族で過ごしたり、自分で時間の使い方を考えて過ごさせたりするなど、もったいない休日にならないようお願いします。
- ④ 最低1つはお手伝いすることを決めて、頑張ってやり遂げる経験をさせてください。